

10団体が出演し観衆3000人を魅了
第2回芸能まつり



町文化協会(高澤安男会長、加盟23団体)主催の第2回芸能まつりは1月13日、葛巻小体育館で開催され、約300人が来場しました。

高澤会長は「各団体が練習してきた一年間の成果を最後までお楽しみください」とあいさつ。続いて鈴木重男町長が「歴史や文化は人がつくり、次の時代へつなげていくものだと思います。活動を通じながらみんなで地域づくり、町づくりをしていきましょう」と祝辞を述べました。

同協会に加盟する10団体が17演目を披露し、幅広い年代の出演者たちが、太鼓や踊り、民謡、神楽、ダンスなど日々の練習の成果を発表しました。観衆は次々と繰り広げられる息の合ったステージに感心した様子で見入っていました。

すべての発表が終わると出演者全員によるフィナーレが行われ、心のこもった演出に、会場からは盛大な拍手が送られました。

岩手県学校保健功労者表彰
学校歯科医の榎山義浩さんが受賞

町内の小中学校の学校歯科医を務める榎山義浩さん(55歳、城内小路)が平成30年度岩手県学校保健功労者表彰を受賞しました。

表彰式は12月26日に盛岡市で開催された第54回岩手県学校健康教育研究大会の席上で行われ、1月8日、吉田信一教育長から榎山さんに表彰状が伝達されました。

榎山さんは、平成7年から現在まで23年間の長きにわたり、町内小中学校の学校歯科医として、う歯(虫歯)予防活動を積極的に推進し学校保健会の事業を通して児童生徒や保護者の歯科保健の意識啓発に貢献されています。



吉田信一教育長から表彰状を伝達された榎山義浩さん

まなびい 掲示板

▶子どもの未来を考える町民のつどい
町では次のとおり「子どもの未来を考える町民のつどい」を開催します。どなたでも自由に参加できますので、お誘い合わせのうえ、ご来場ください。



昨年のオープニングの様子

- 日時 2月16日(土) 13時から16時まで
- 場所 総合センター大集会室
- 内容
 - ▷オープニング(保育園、児童館年長児によるバイオリン演奏)
 - ▷表彰(教育委員会表彰、三浦梧楼賞表彰、読書感想文コンクール表彰、公民館図書多読賞)
 - ▷実践発表(江刈小学校PTA活動紹介、小屋瀬中学校野生生物保護活動紹介)
 - ▷講演
「どんな時代でも生き抜く力を
～葛巻町学習塾の取り組みから～」
講師 葛巻町学習塾 塾長 山谷淳也氏
 - ▷町の特産品が当たる抽選会
- その他
10時から総合センター1階で「読書のつどい(本まつり)」を同時開催。気軽にお立ち寄りください。
町教育委員会事務局 ☎66-2111内線276



『30センチの冒険』 三崎 亜記 作
ユーリが迷い込んだのは、遠近の概念が狂った世界。目の前に見えるものがそばにあるとは限らず、屋外に出れば道に迷ってしまう。街の人たちに教えられ、ユーリはこの世界を少しずつ知っていく。絶滅の危機にひんした街のために、あるはずのない「30センチのものさし」を持って立ち上がる。



『おとのさま、ほいくしさんになる』 中川 ひろたか 作
ここはお城の天守閣。お城の前をお散歩する園児たちを見て、どうしても保育士をやってみたくなったお殿さまは、1日保育士体験をすることに。やんちゃな子どもたちの前では、さすがにたじたじでしたが、だんだん調子が出てきて…。子どもの心を持ったお殿さまと園児の会話が楽しい一冊。



『もっとひょっこりはんをさがせ!』 ひょっこりはん 作
ひょっこりはんの第2弾の絵本。北海道から沖縄まで、各地方にひょっこりはんが隠れています。47都道府県の名物探しも。楽しく教養も身に付きます。さらに今作には、写真の中にひょっこりはんが隠れている「ひょっこりはんをさがせ!リアル」も超難問として掲載されています。

●開館時間：午前8時30分～午後7時
●休館日：年末年始

公民館
図書室から
本の紹介

文化協会新春交流会



協会表彰を受賞した和野喜一さん(浦子内)と越田名緒実さん

町文化協会の平成31年新春交流会は1月20日、グリーンテージで開催され関係者約80人が出席しました。

オープニングセレモニーでは、今年度新たに加盟したオカリナの会・葛のメンバーが「バラが咲いた」など計4曲を披露しました。

会場にはオカリナが奏でる優しく豊かな音色が響き渡り、出席者たちは静かに耳を傾けながら聞き入っていました。

その後、協会表彰が行われ個人功労賞を和野喜一さん(浦子内)、特別表彰を越田名緒実さん(江刈川)が受賞されました。



オープニングを飾ったオカリナの会の皆さん

町文化協会新春交流会
文化振興の決意新たに